



バス乾燥・暖房・換気システム専用取替天井隙間パネル<野縁据付対応タイプ>

形名

P-150TSPNK

据付説明書

販売事業者・据付事業者様用

この取替天井隙間パネルは、既設商品から当社バス乾燥・暖房・換気システムへの取替時に天井開口寸法を調節する部材です。

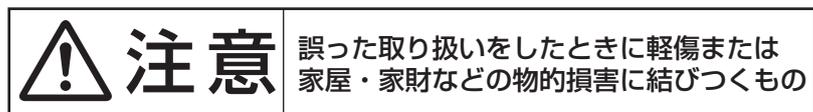
本製品は野縁据付専用です。

据付けを始める前にこの説明書およびバス乾燥・暖房・換気システムの据付説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

1.安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。

●図記号の意味は、次のとおりです。



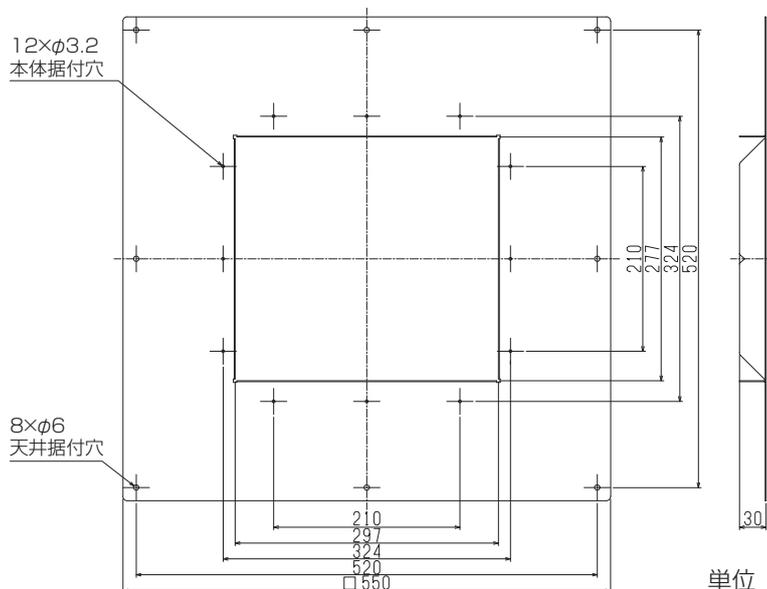
注意



指示に従い必ず行う

- 据付けの際は、手袋を着用する（けがの原因）
- 据付けは確実に（落下によるけがの原因）
- 据付けは、販売事業者様、または、専門の据付事業者様が実施する（間違った据付は事故の原因）
- 据付部品は、必ず付属部品および指定の部品を使用する（当社指定部品を使用しないと事故の原因）
- お客様ご自身での据付は事故の原因になります

2.外形寸法図



■同梱部品

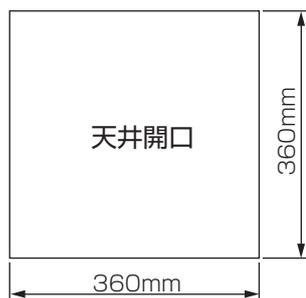
- 皿ねじ (4×40) ……8個 (ステンレス製)
- 座金キャップ ……8個
- 特殊座金 ……8個



3.据付方法

1. 取替天井隙間パネルの据付け

1



浴室の天井開口寸法を確認する

■最小開口寸法

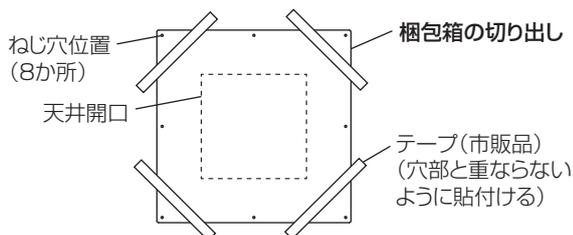
既存の天井開口寸法が左図より小さい場合は、□360mm以上となるように開口寸法を拡大してください。

■最大開口寸法

□500mm

天井開口寸法が上記より大きい場合は、本部材で開口を覆うことはできません。

2



天井面のねじ穴位置に穴を開ける

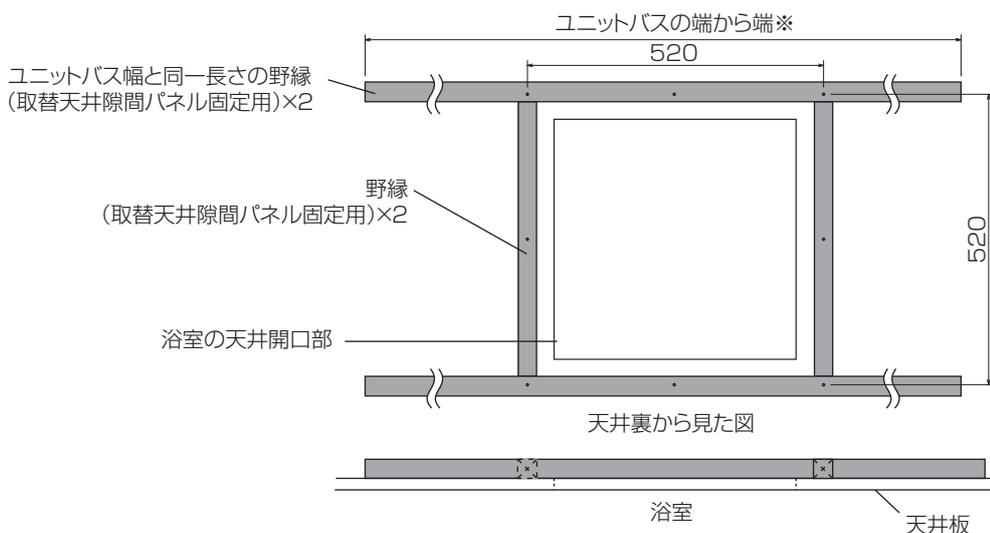
梱包箱(ねじ穴位置を指示)を切り出し、取替天井隙間パネルを据付ける位置に、天井面に市販のテープにて固定する。

- テープはきれいに剥がせるものを使用してください。

切り出した梱包箱のねじ穴位置に浴室側から天井面に穴を開ける(φ6~10)。

- 浴室側にバリが発生した場合は、バリを除去してください。隙間の原因となります。

3



野縁をセットする

上記で開けた穴が野縁の中心となるように野縁をセットする。

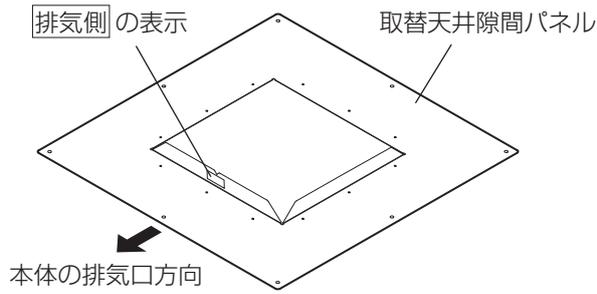
高さは、天井板と合わせて 35mm以下 にする。

35mm以上になるとダクト接続口が正しく取付けできません。

- 野縁には十分強度のある材料を使用してください。強度が不足している場合、天井の変形および製品の落下の原因となることがあります。

※天井開口や建物の制約等で、ユニットバスの端から端までの野縁がセットできない場合は、天井板の強度を確認して、問題がなければセット可能な長さの野縁(550mm以上)をセットする。

4

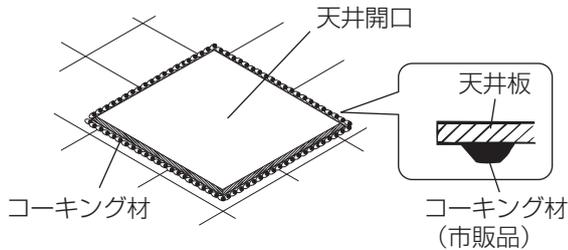


パネルの据付方向を確認する

バス乾燥・暖房・換気システムの据付説明書を参照して本体の据付方向を確認する。

- パネルの「排気側」の表示と本体の排気口方向を合わせてください。

5



天井裏への防湿処理を行う

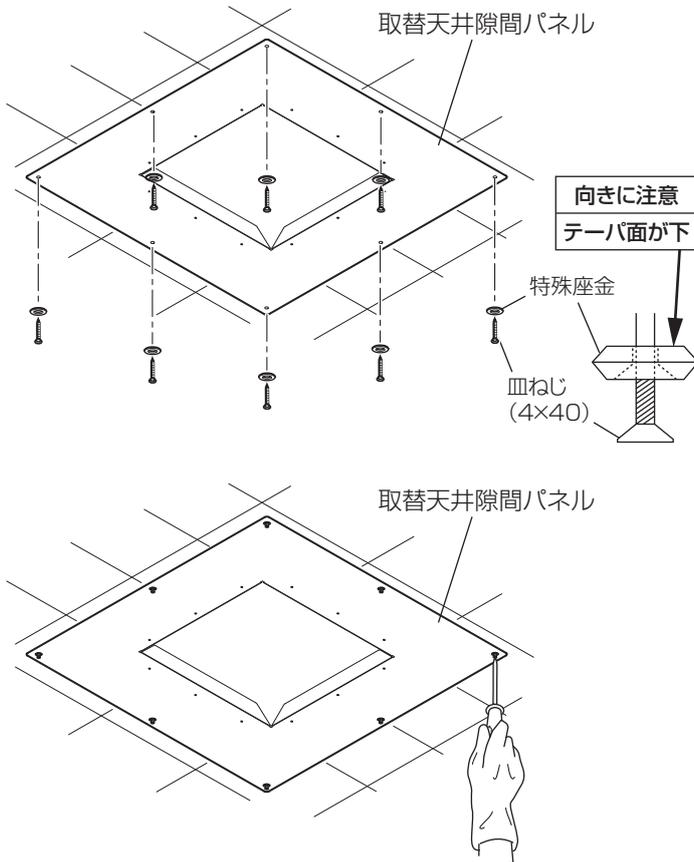
取替天井隙間パネルを据付ける前に天井開口外周に切れ間なく市販のコーキング材を塗る。

お願い

コーキングでふさがないと天井裏への湿気もれの原因となります。

コーキング材が乾燥する前にパネルを固定してください。

6



パネルを固定する

1. 皿ねじに特殊座金をセットして対角部で仮固定する。

お願い

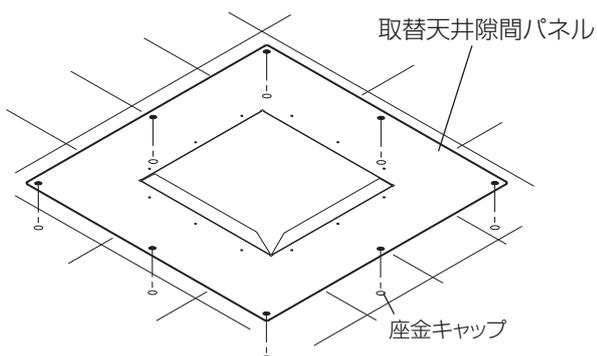
特殊座金の向きに注意してください。

向きを間違えると座金キャップが正しく取付けられません。

2. 残りの6か所についても同様に仮固定する。

3. 仮固定した8本の皿ねじを手締めにて締め付ける。
 ※ インパクトドライバーなどを使用すると、パネルがゆがんですき間が発生するおそれがあります。
 ※ パネル外周にはみ出したコーキング材は拭き取ってください。

7

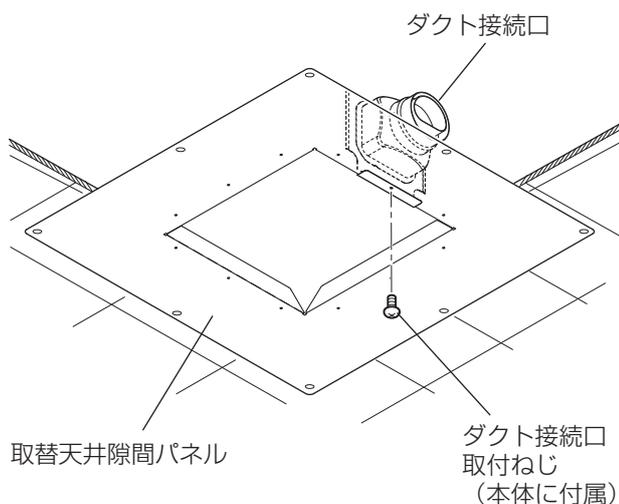


特殊座金（8か所）に座金キャップを被せる。

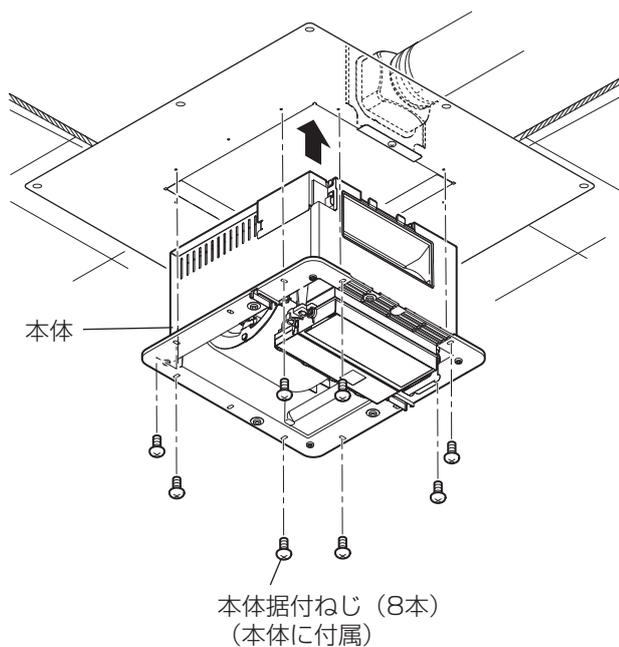
- 座金キャップの浮きがないか、確認してください。
- パネルにがたつきや天井面とのすき間がないか確認してください。

3.据付方法 つづき

2. 製品本体の据付け



バス乾燥・暖房・換気システムの据付説明書を参照して据付けてください。



三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。